

# 福島県感染症発生動向調査 月報

## Infectious Diseases Monthly Report FUKUSHIMA

2014年4月号

平成26年4月23日発行

### 目次

#### STD 疾患

- ・ 性器クラミジア感染症 . . . . . 2～3
- ・ 性器ヘルペスウイルス感染症 . . . . . 4～5
- ・ 尖圭コンジローマ . . . . . 6～7
- ・ 淋菌感染症 . . . . . 8～9

#### 薬剤耐性菌感染症

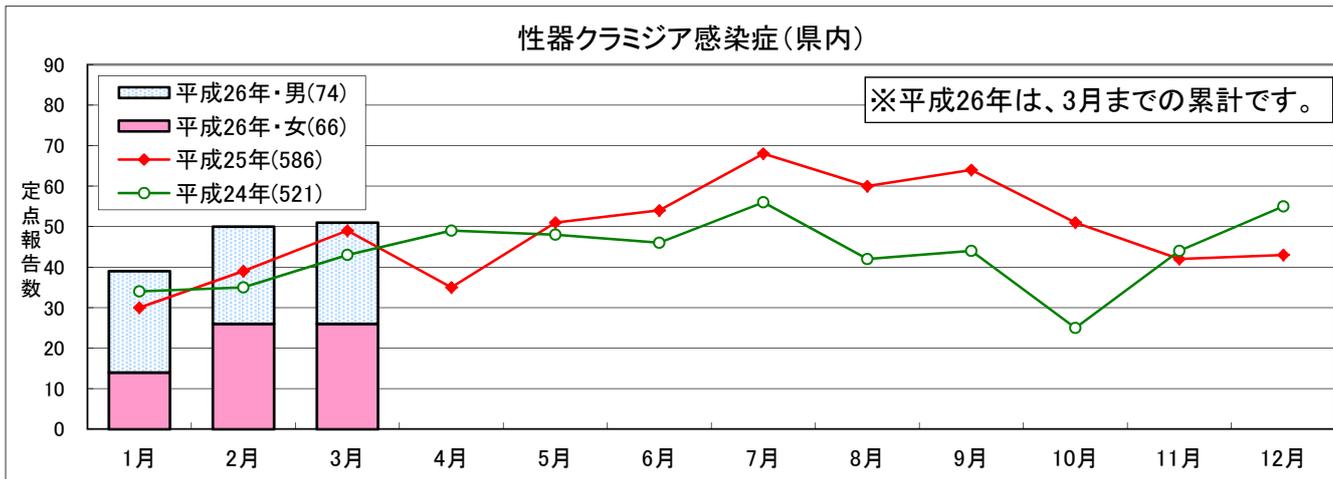
- ・ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 . . . . . 10～11
- ・ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 . . . . . 12～13
- ・ 薬剤耐性緑膿菌感染症 . . . . . 14～15
- ・ 薬剤耐性アシネトバクター感染症 . . . . . 16～17

- 病原体情報 . . . . . 18

福島県衛生研究所感染症情報センター

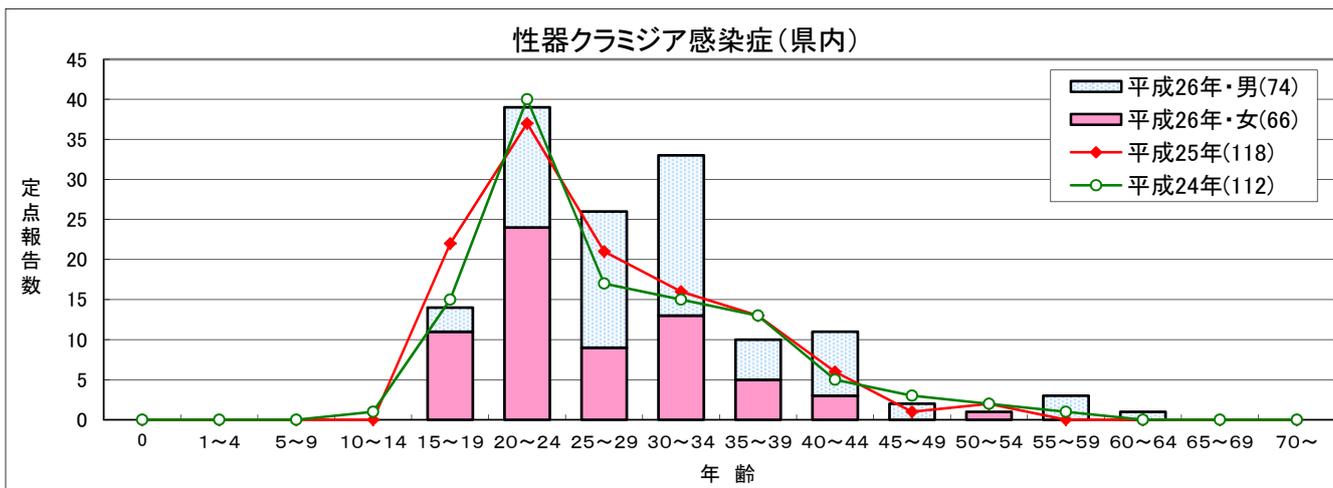
Mail : eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp

# 性器クラミジア感染症

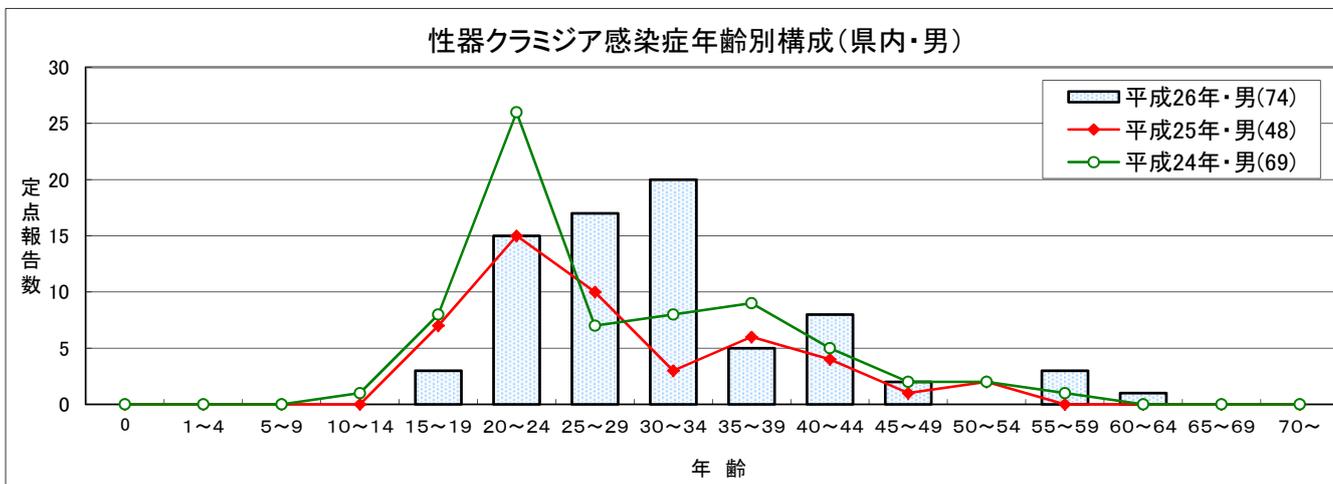


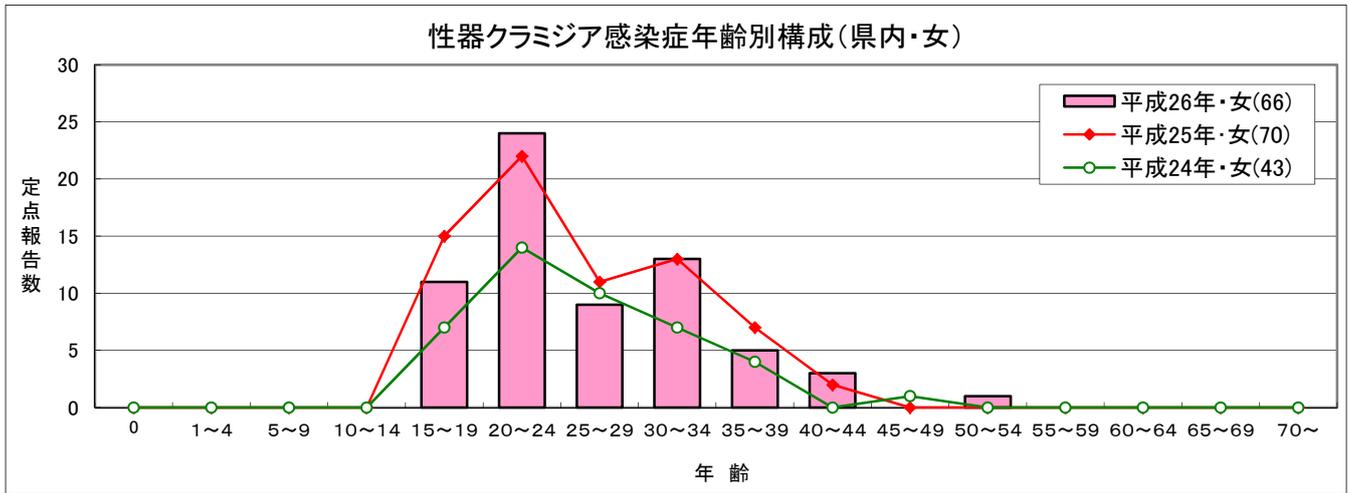
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年・男(74)	25	24	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
平成26年・女(66)	14	26	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66
平成26年(140)	39	50	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140
平成25年(586)	30	39	49	35	51	54	68	60	64	51	42	43	586
平成24年(521)	34	35	43	49	48	46	56	42	44	25	44	55	521

## 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)

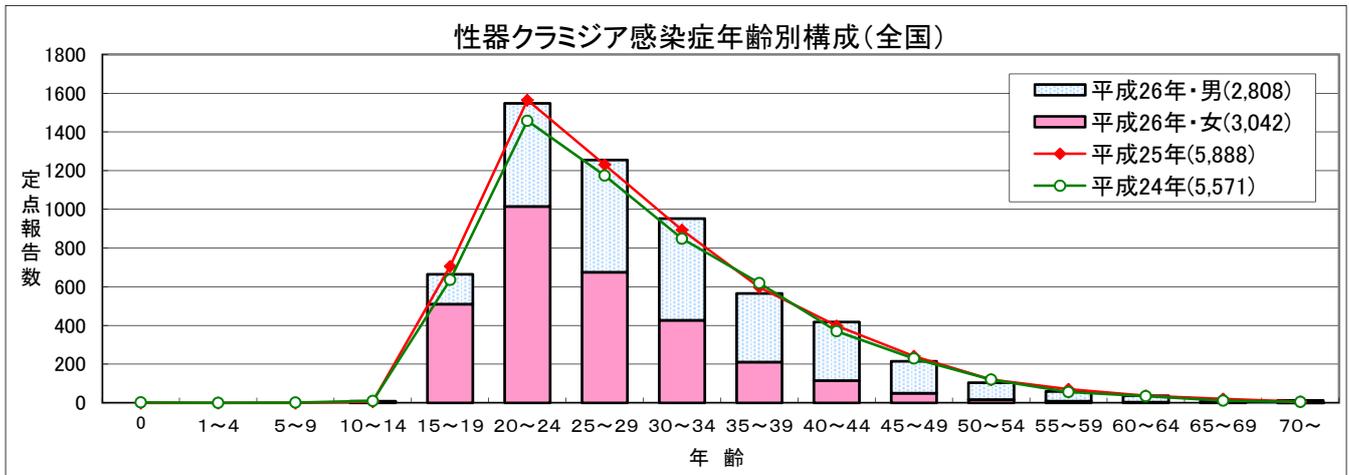


## 平成24～26年 男女別年齢構成の比較(1月～3月)

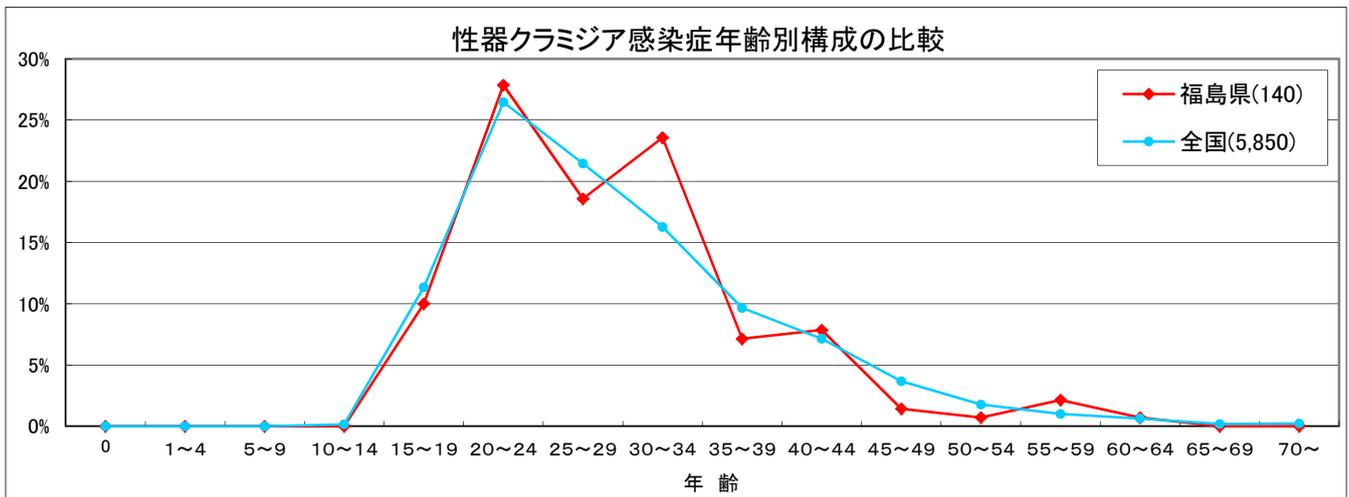




### 平成24～26年 全国の年齢別構成(1月～3月)



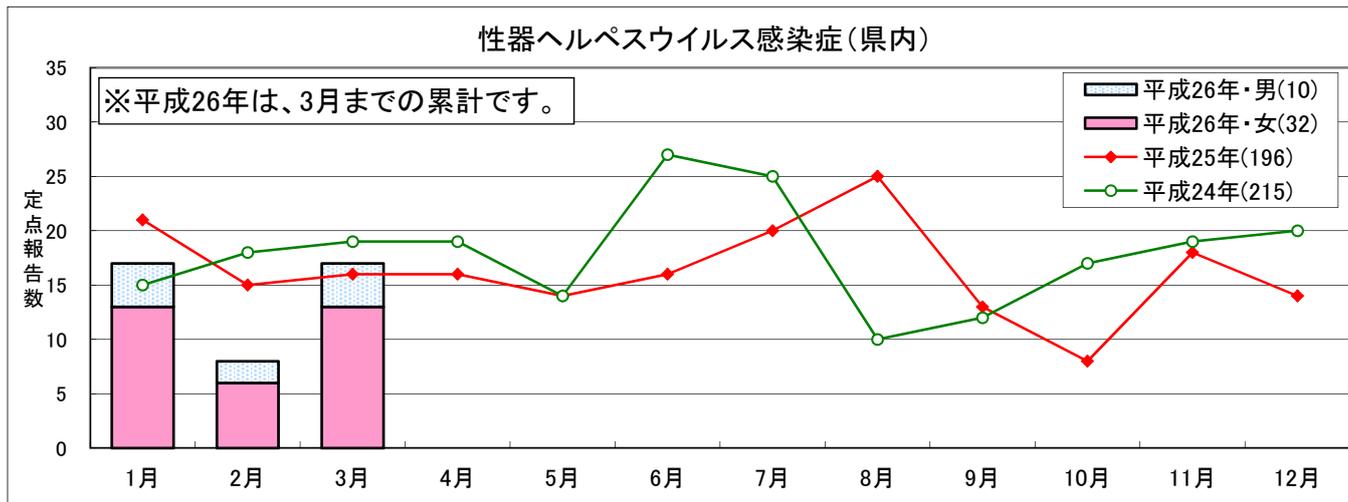
### 平成26年 年齢別構成の比較(1月～3月)



### 性器クラミジア感染症コメント

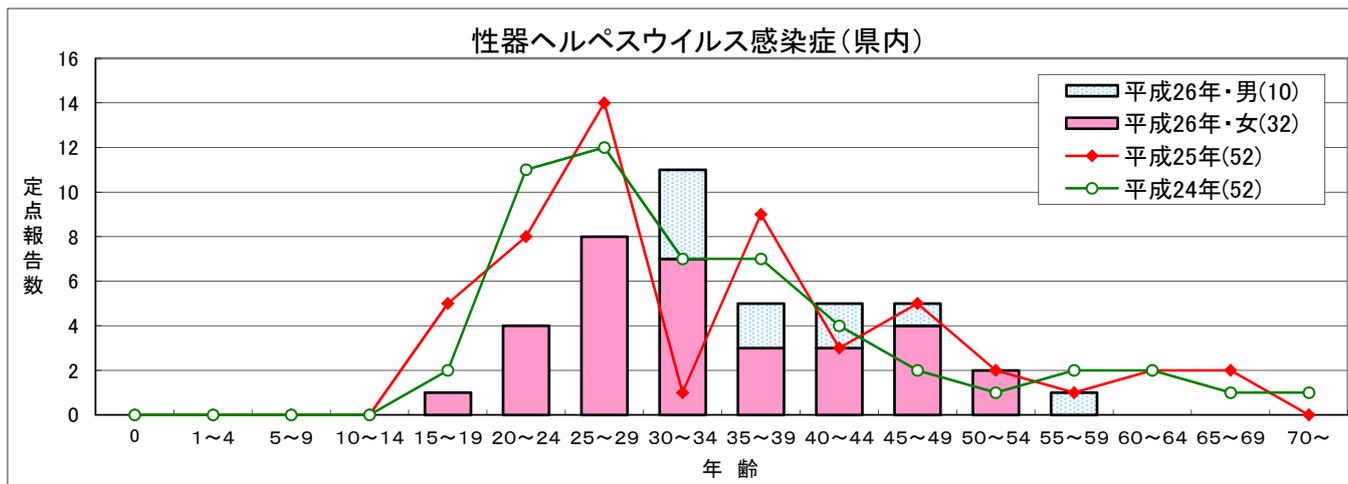
平成26年1月～3月のSTD定点からの患者報告数は、140名でした。  
 県内の男女別年齢別構成の比較では、20～24歳の患者が多くなっています。  
 また、全国との年齢別構成の比較では、30～34歳の患者の占める割合が高くなっています。

# 性器ヘルペスウイルス感染症

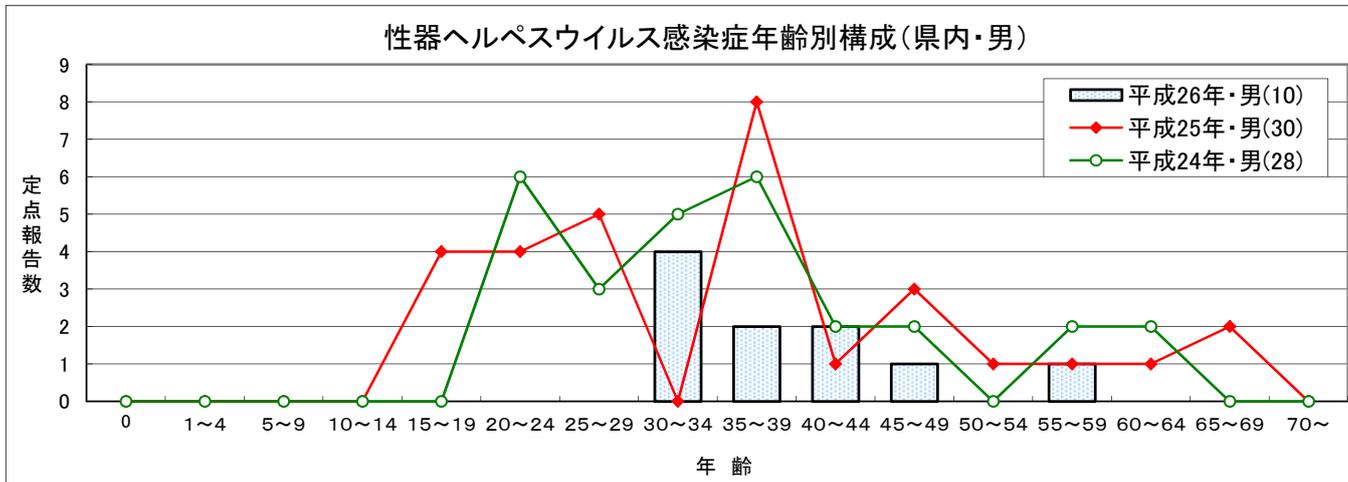


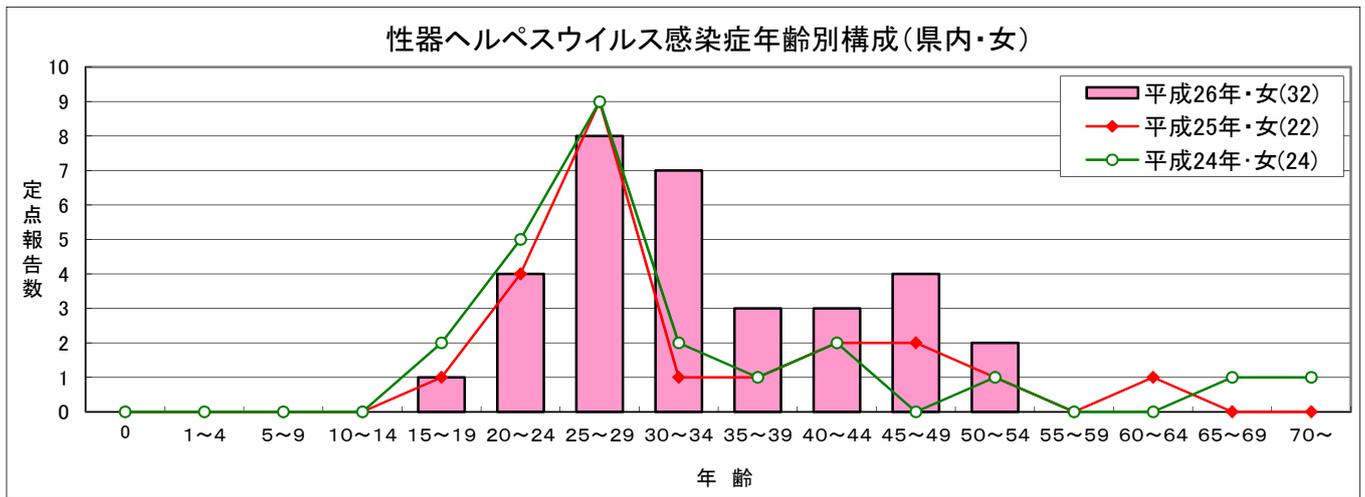
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年・男(10)	4	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
平成26年・女(32)	13	6	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
平成26年(42)	17	8	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
平成25年(196)	21	15	16	16	14	16	20	25	13	8	18	14	196
平成24年(215)	15	18	19	19	14	27	25	10	12	17	19	20	215

## 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)

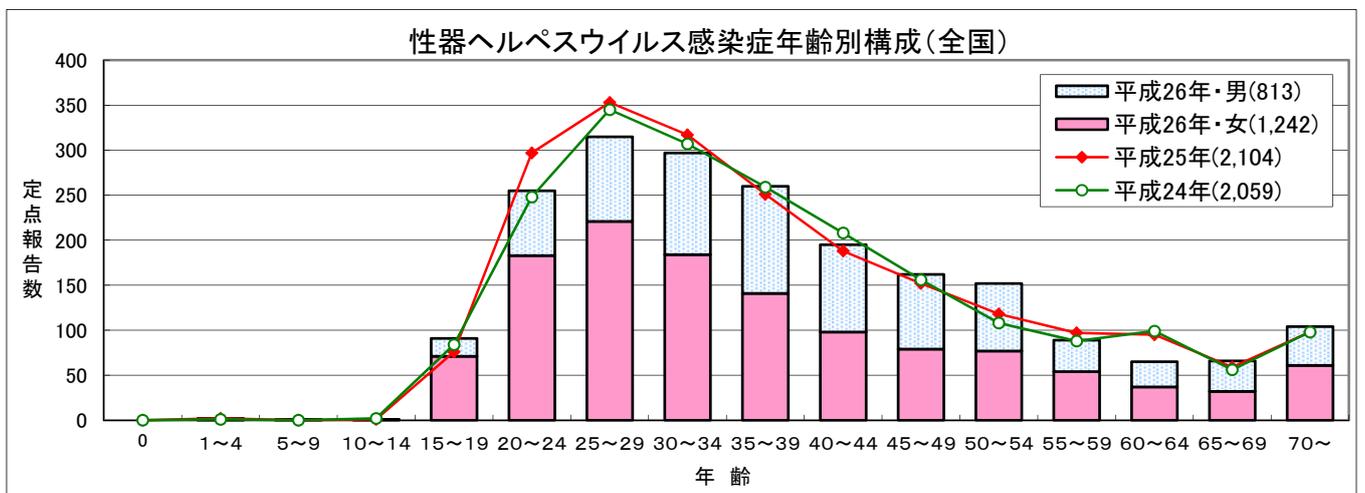


## 平成24～26年 男女別年齢構成の比較(1月～3月)

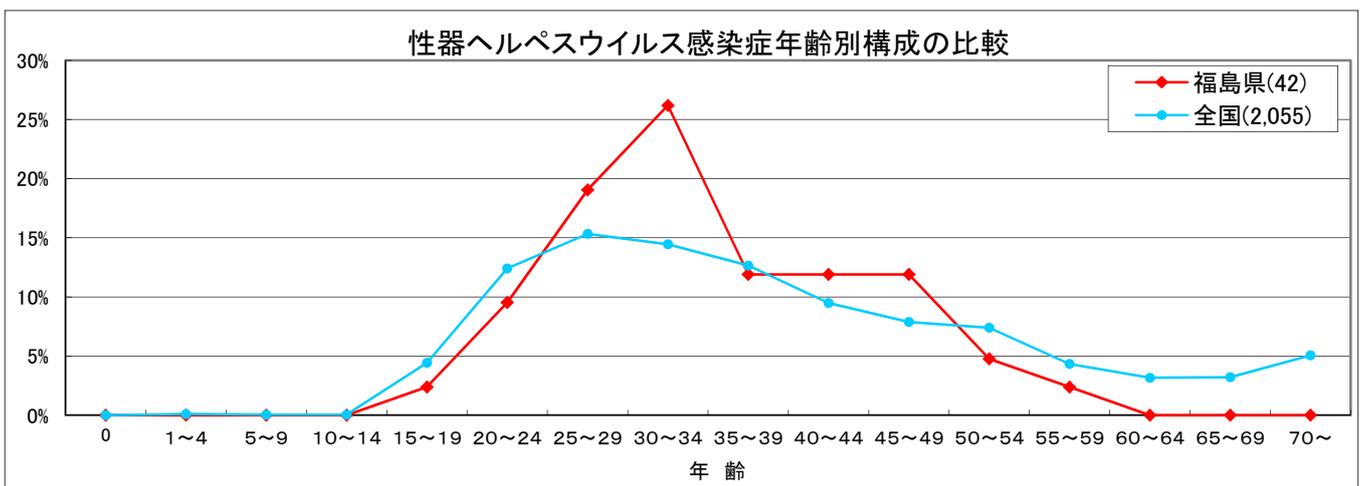




### 平成24~26年 全国の年齢別構成(1月~3月)



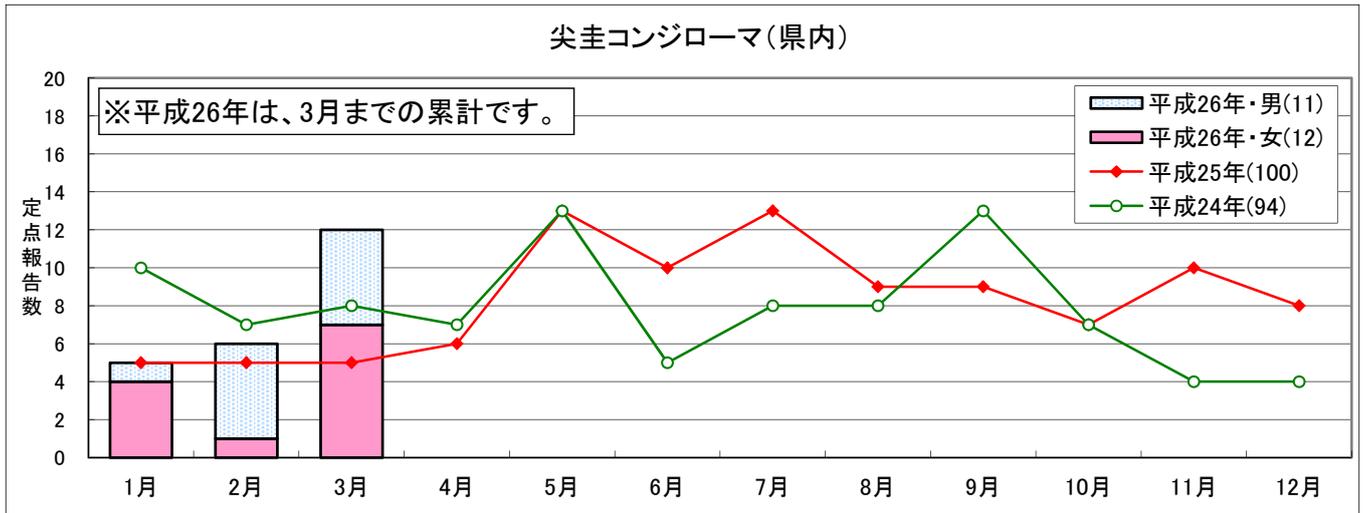
### 平成26年 年齢別構成の比較(1月~3月)



### 性器ヘルペスウイルス感染症コメント

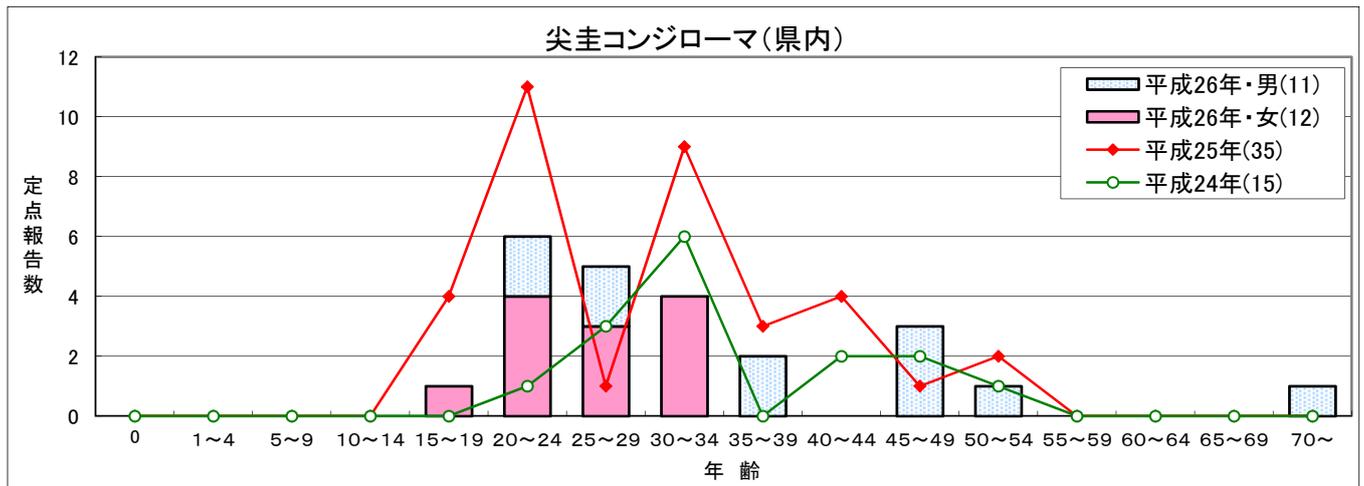
平成26年1月~3月のSTD定点からの患者報告数は、42名でした。  
 県内の男女別年齢別構成の比較では、女20~29歳の患者が多くなっています。  
 また、全国との年齢別構成の比較では、25~34歳、40~49歳の患者の占める割合が高くなっています。

# 尖圭コンジローマ

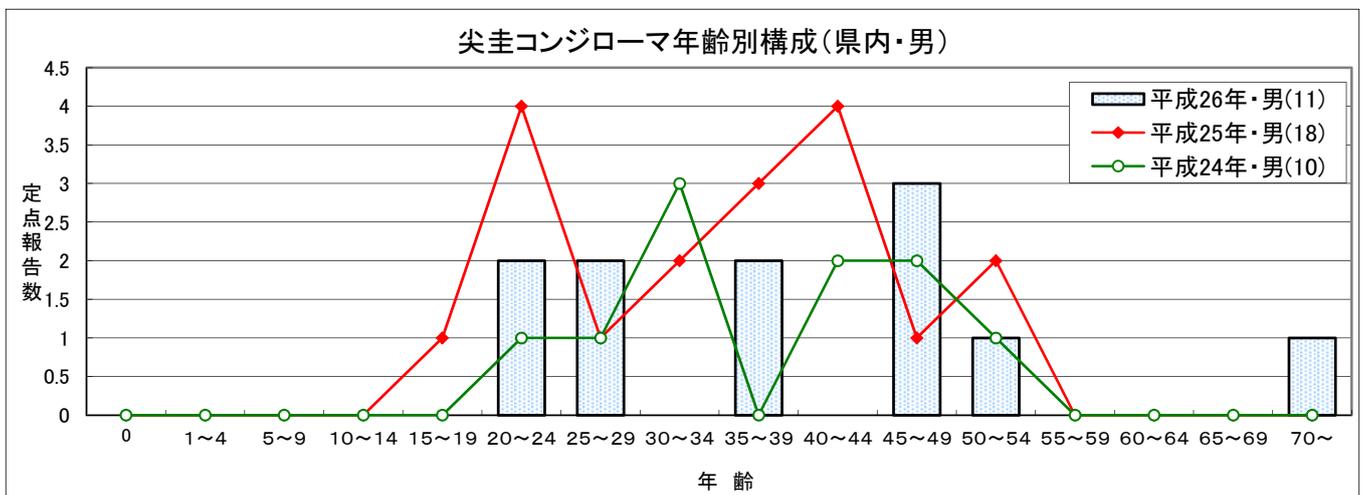


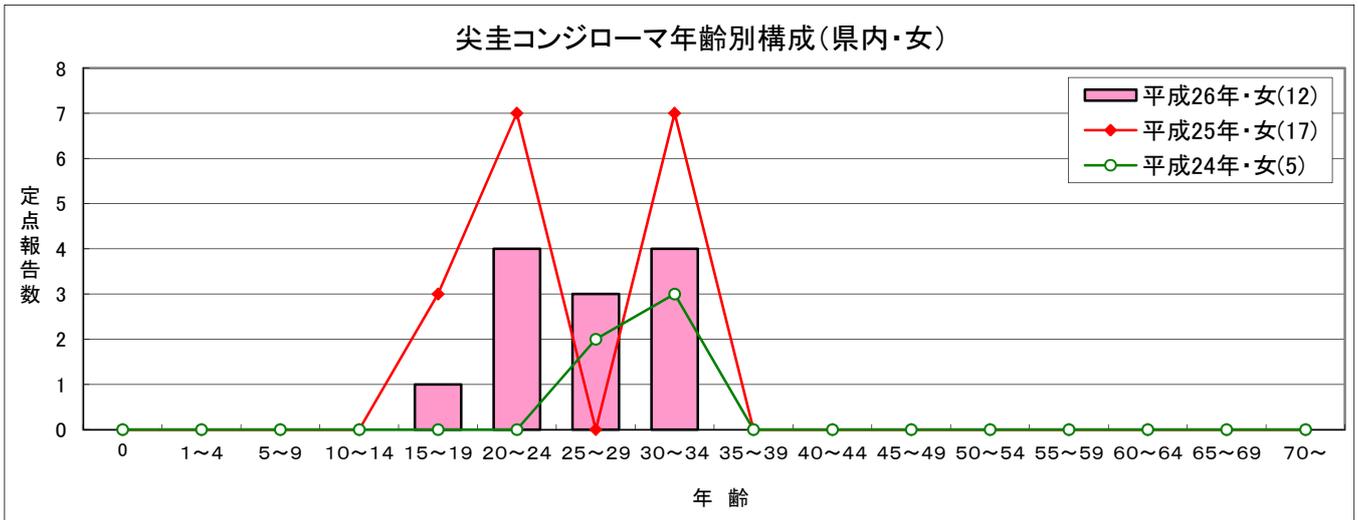
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年・男(11)	1	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
平成26年・女(12)	4	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
平成26年(23)	5	6	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
平成25年(100)	5	5	5	6	13	10	13	9	9	7	10	8	100
平成24年(94)	10	7	8	7	13	5	8	8	13	7	4	4	94

## 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)

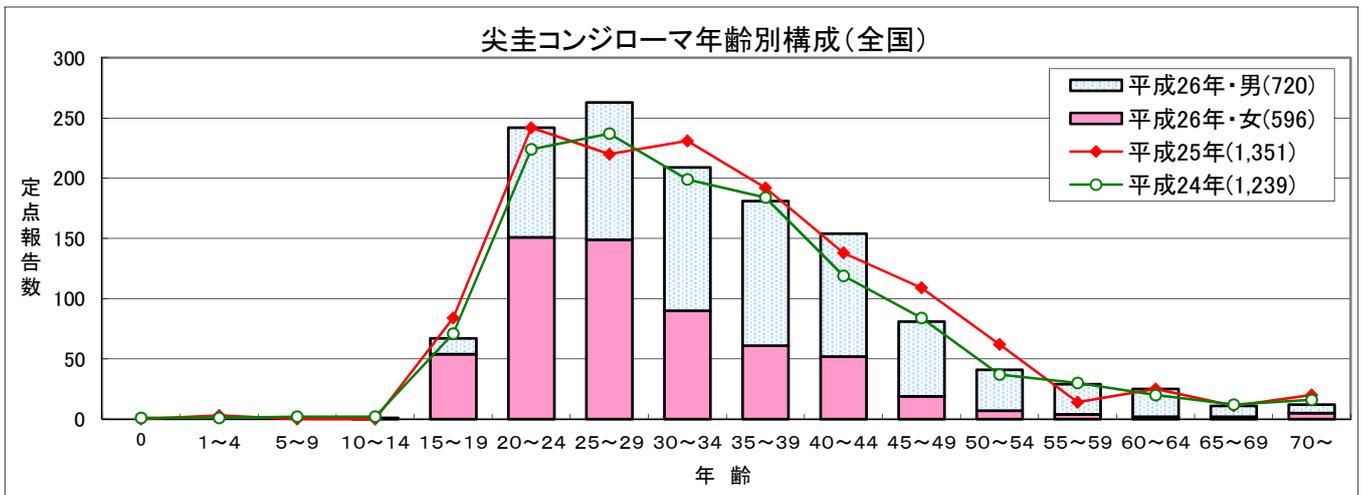


## 平成24～26年 男女別年齢構成の比較(1月～3月)

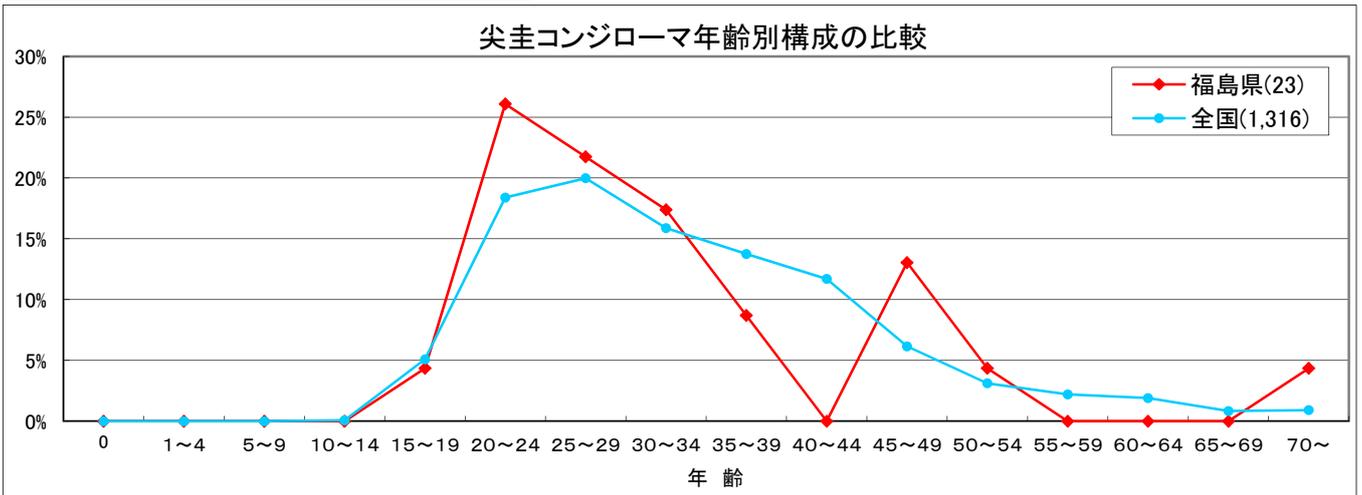




### 平成24～26年 全国の年齢別構成(1月～3月)



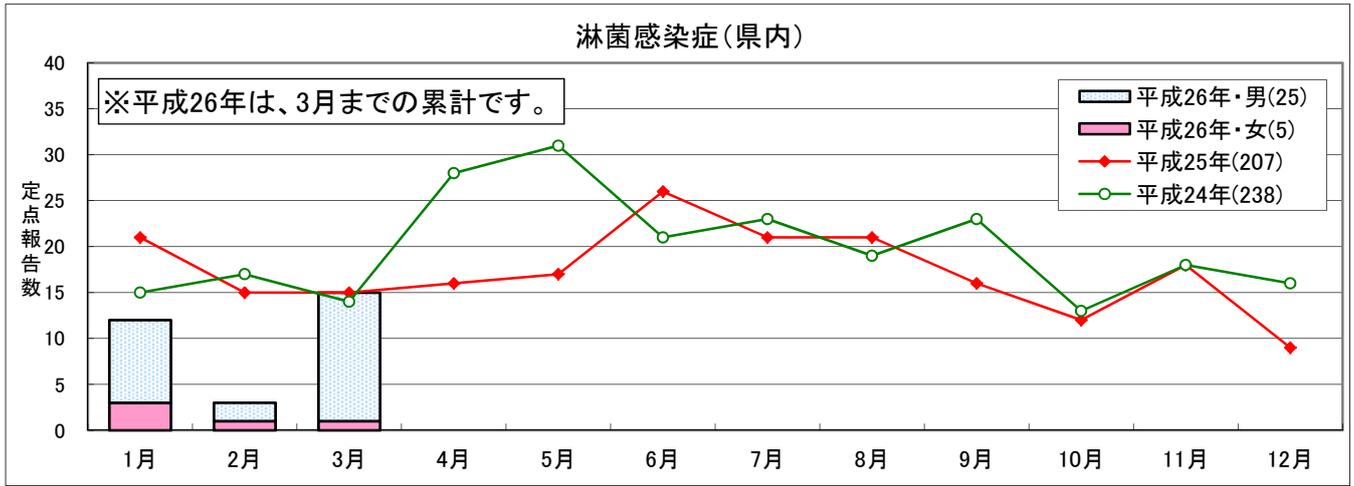
### 平成26年 年齢別構成の比較(1月～3月)



### 尖圭コンジローマコメント

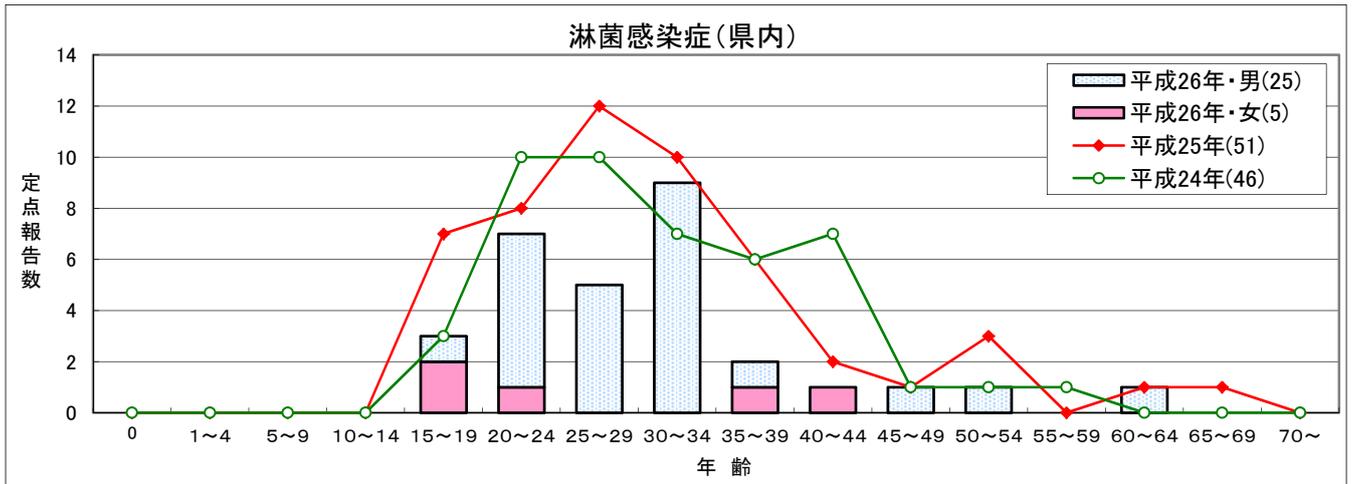
平成26年1月～3月のSTD定点からの患者報告数は、23名でした。  
 県内の男女別年齢別構成の比較では、女20～34歳、男45～49歳の患者が多くなっています。  
 また、全国との年齢別構成の比較では、20～34歳、45～54歳、70歳以上の患者の占める割合が高くなっています。

# 淋菌感染症

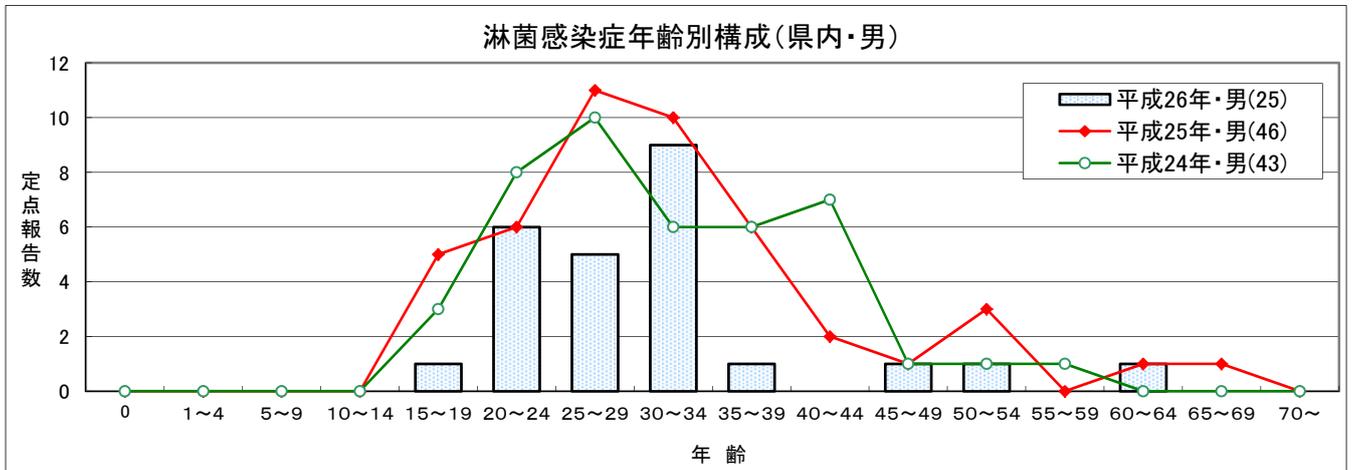


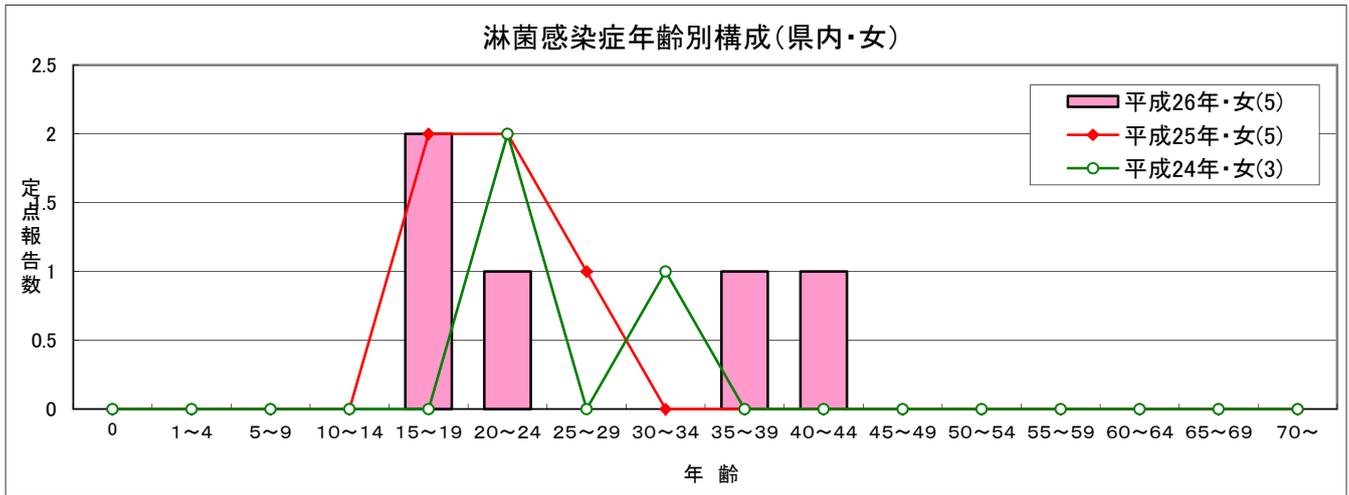
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年・男(25)	9	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
平成26年・女(5)	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
平成26年(30)	12	3	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
平成25年(207)	21	15	15	16	17	26	21	21	16	12	18	9	207
平成24年(238)	15	17	14	28	31	21	23	19	23	13	18	16	238

## 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)

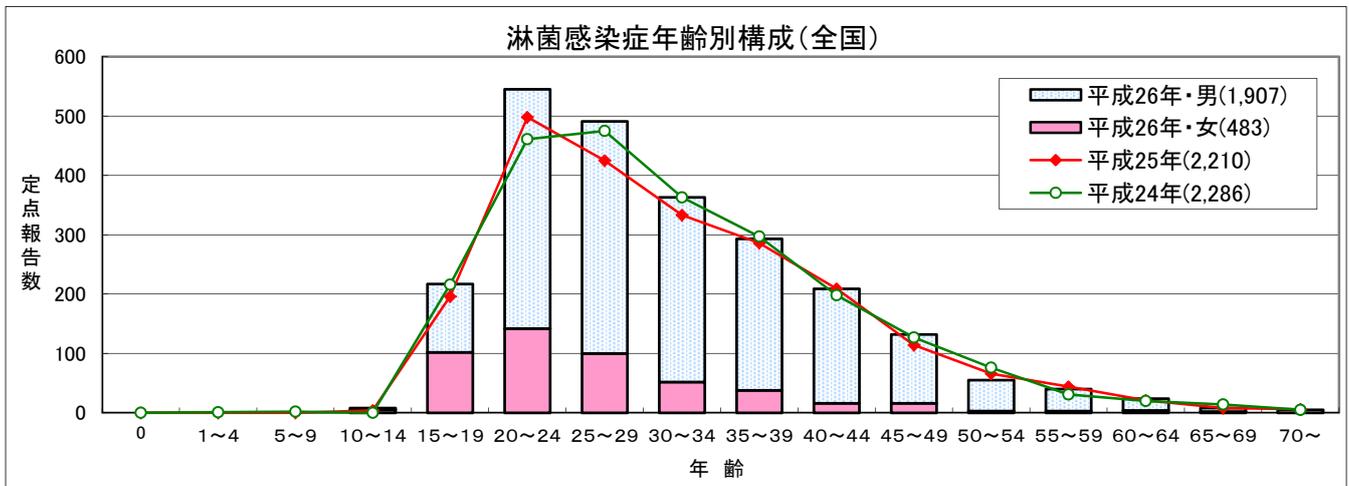


## 平成24～26年 男女別年齢構成の比較(1月～3月)

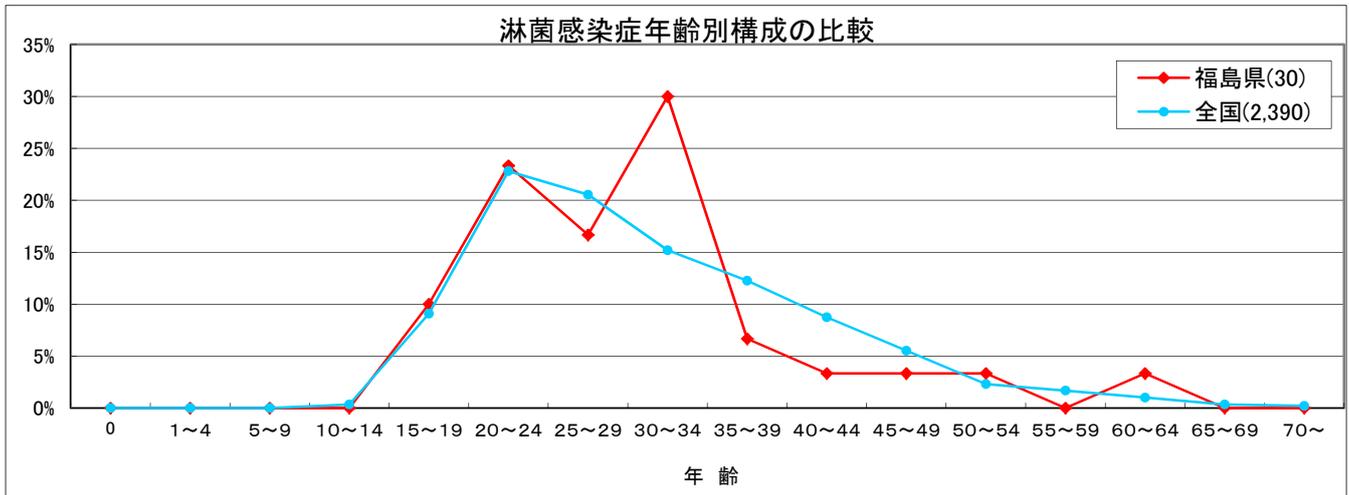




### 平成24~26年 全国の年齢別構成(1月~3月)



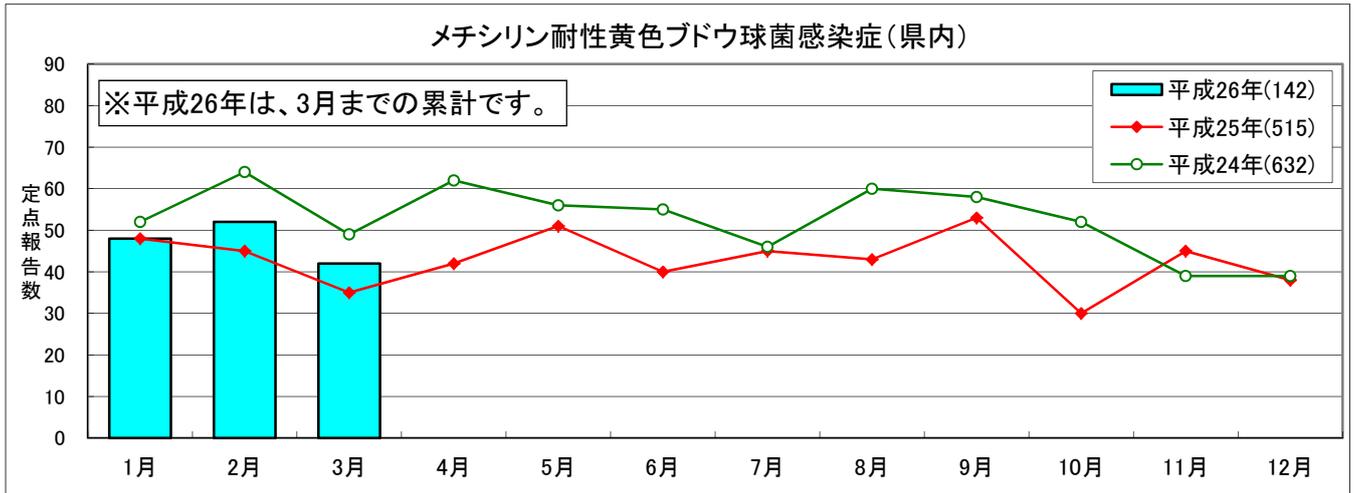
### 平成26年 年齢別構成の比較(1月~3月)



### 淋菌感染症コメント

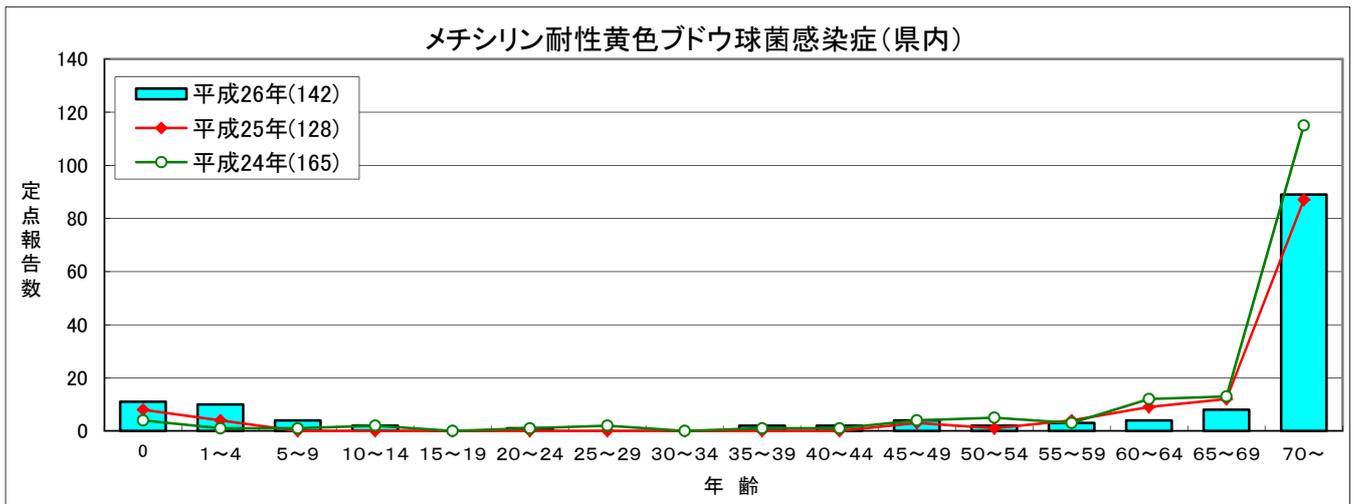
平成26年1月~3月のSTD定点からの患者報告数は、30名でした。  
 県内の男女別年齢別構成の比較では、男20~34歳の患者が多くなっています。  
 また、全国との年齢別構成の比較では、30~34歳、50~54歳、60~64歳の患者の占める割合が高くなっています。

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

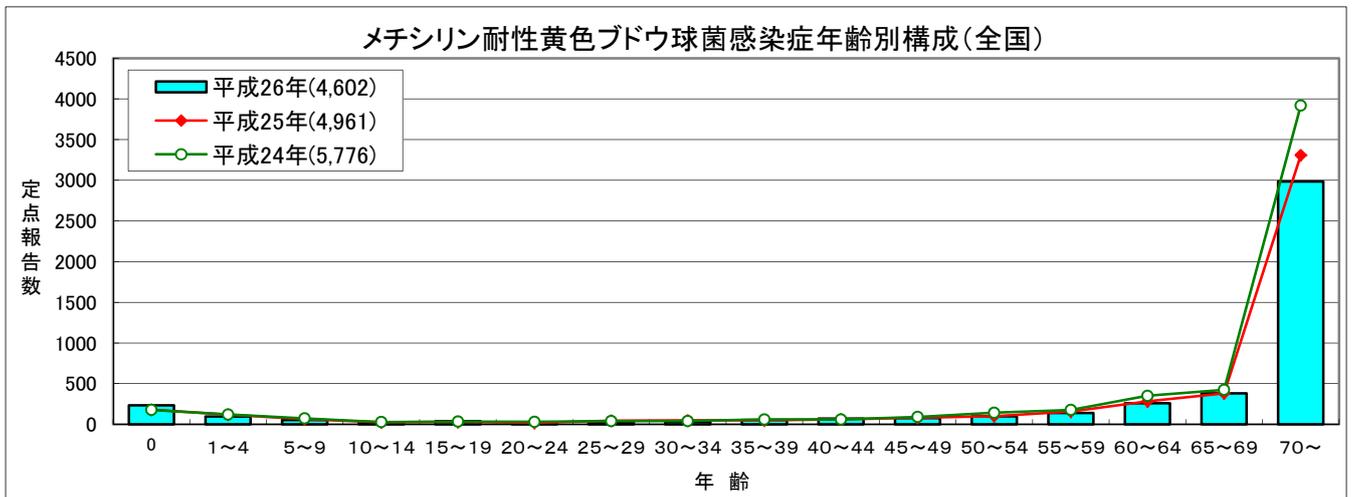


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年(142)	48	52	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	142
平成25年(515)	48	45	35	42	51	40	45	43	53	30	45	38	515
平成24年(632)	52	64	49	62	56	55	46	60	58	52	39	39	632

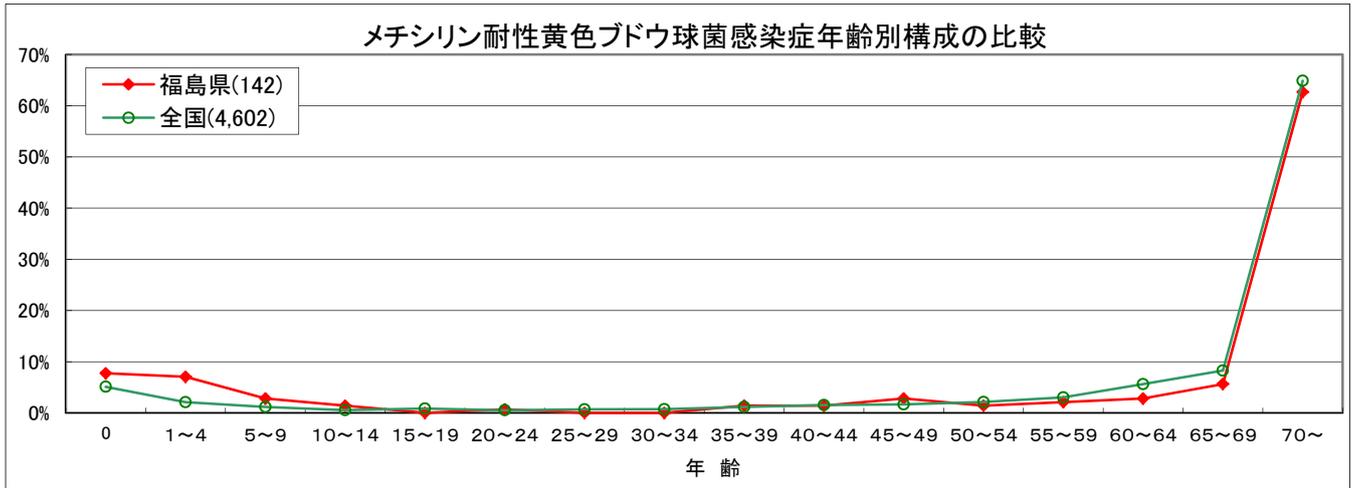
### 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)



### 平成24～26年 全国の年齢別構成(1月～3月)



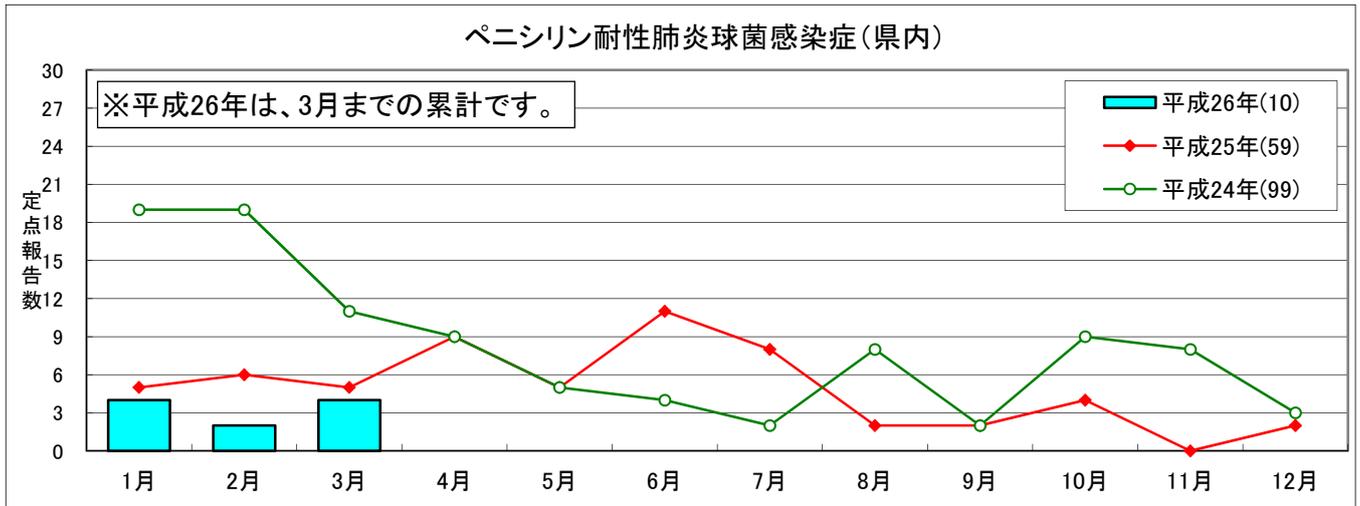
## 平成26年 年齢別構成の比較(1月～3月)



### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症コメント

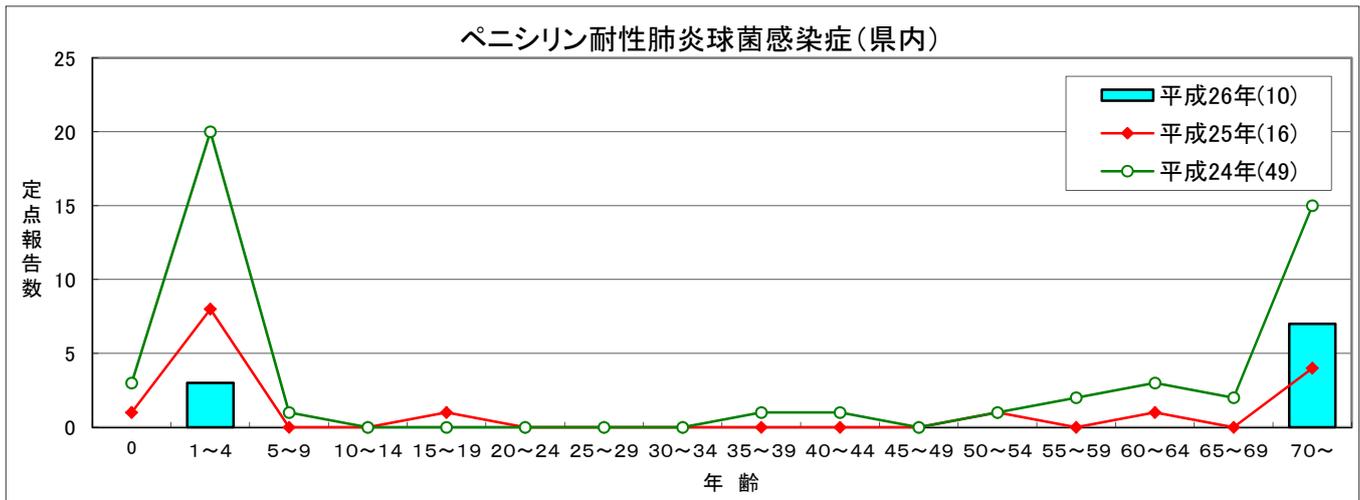
平成26年1月～3月の基幹定点からの患者報告数は、142名でした。  
全国との年齢別構成の比較では、全国とほぼ同様の報告となっています。

# ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

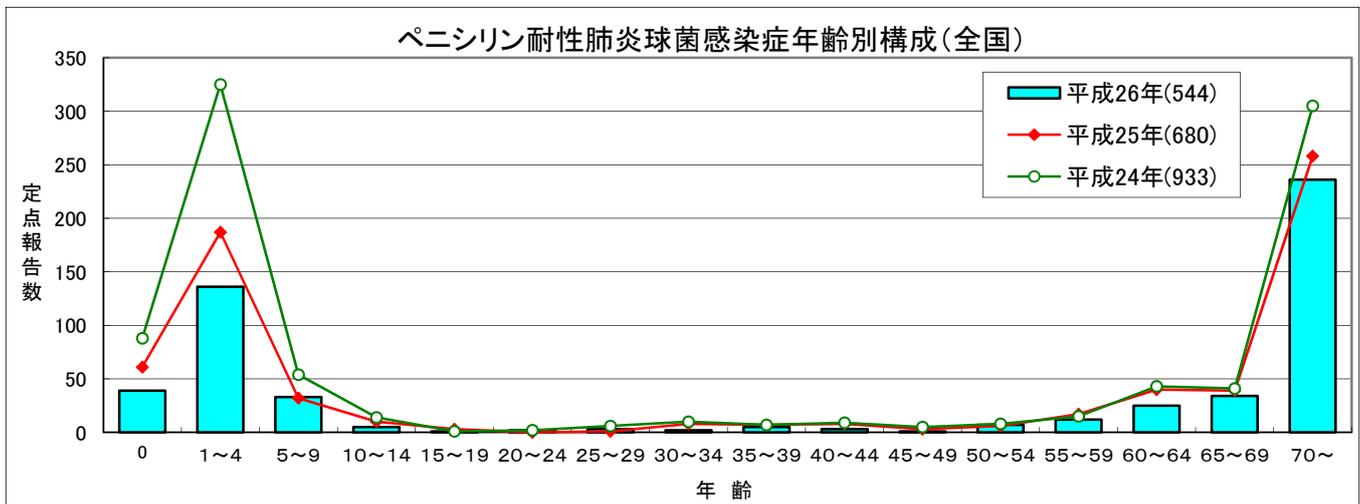


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年(10)	4	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
平成25年(59)	5	6	5	9	5	11	8	2	2	4	0	2	59
平成24年(99)	19	19	11	9	5	4	2	8	2	9	8	3	99

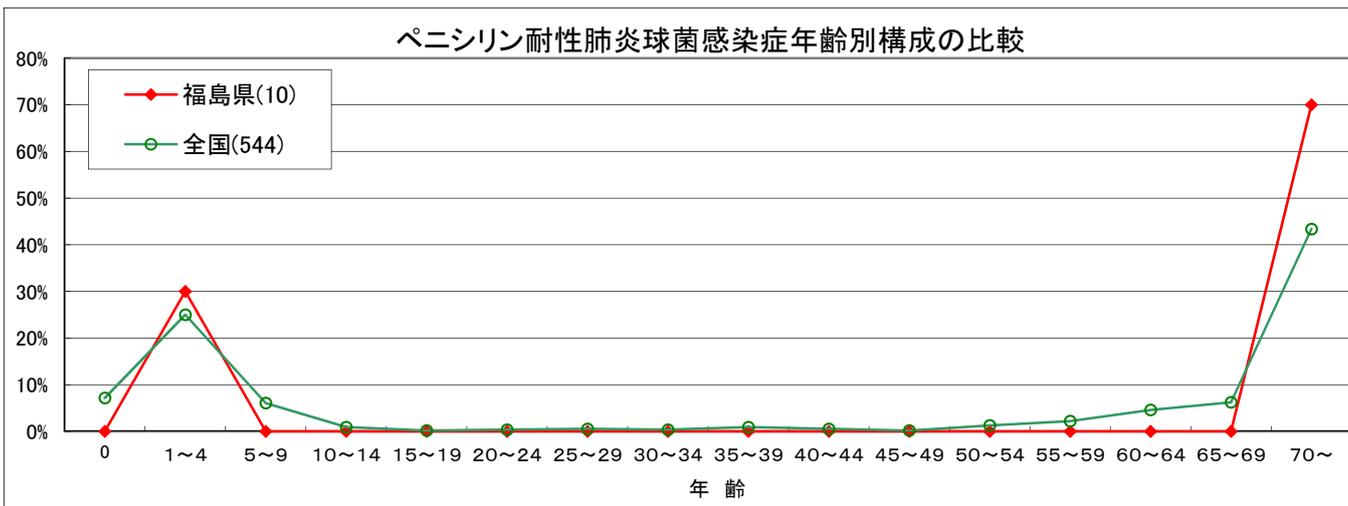
## 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)



## 平成24～26年 全国の年齢別構成(1月～3月)



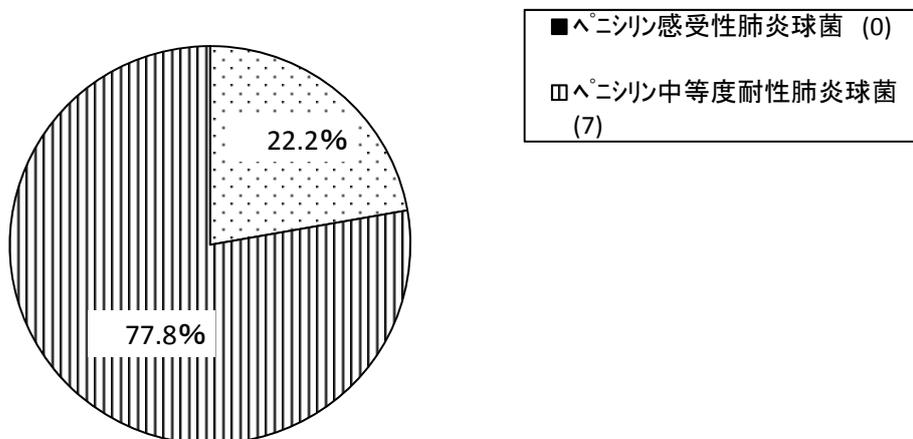
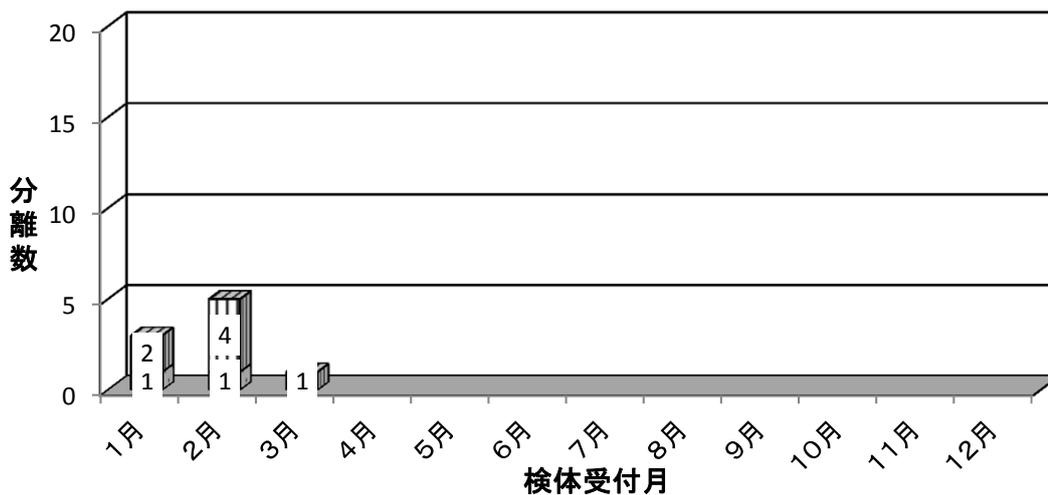
平成26年 年齢別構成の比較(1月～3月)



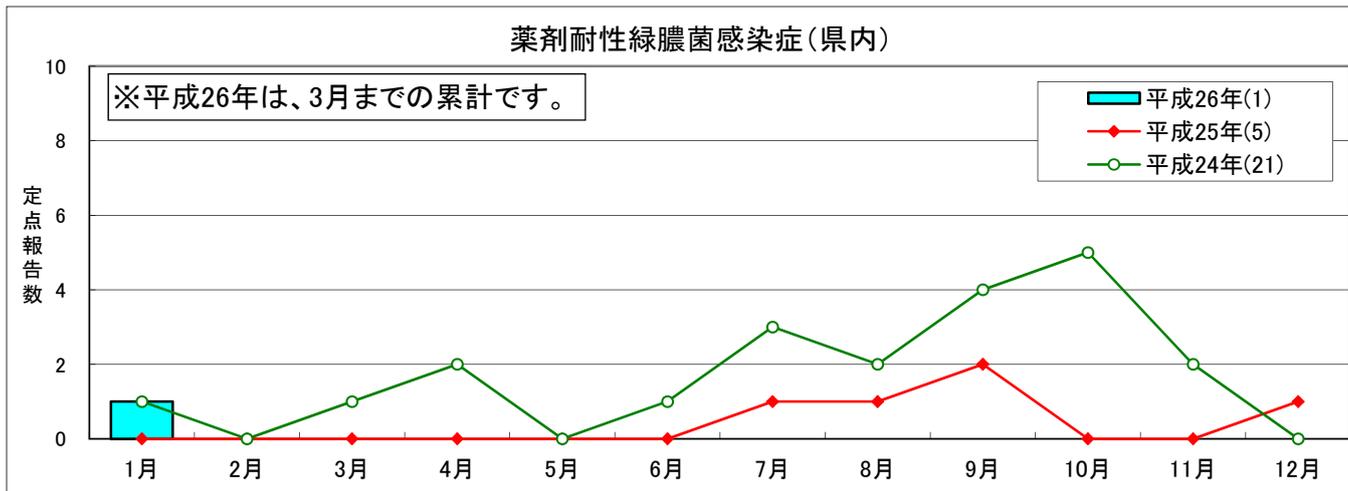
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症コメント

平成26年1月～3月の基幹定点からの患者報告数は、10名でした。  
 全国との年齢別構成の比較では、70歳以上の患者の占める割合が高くなっています。  
 また、基幹病原体定点からの肺炎球菌の分離状況は下記の通りです。

肺炎球菌月別分離状況

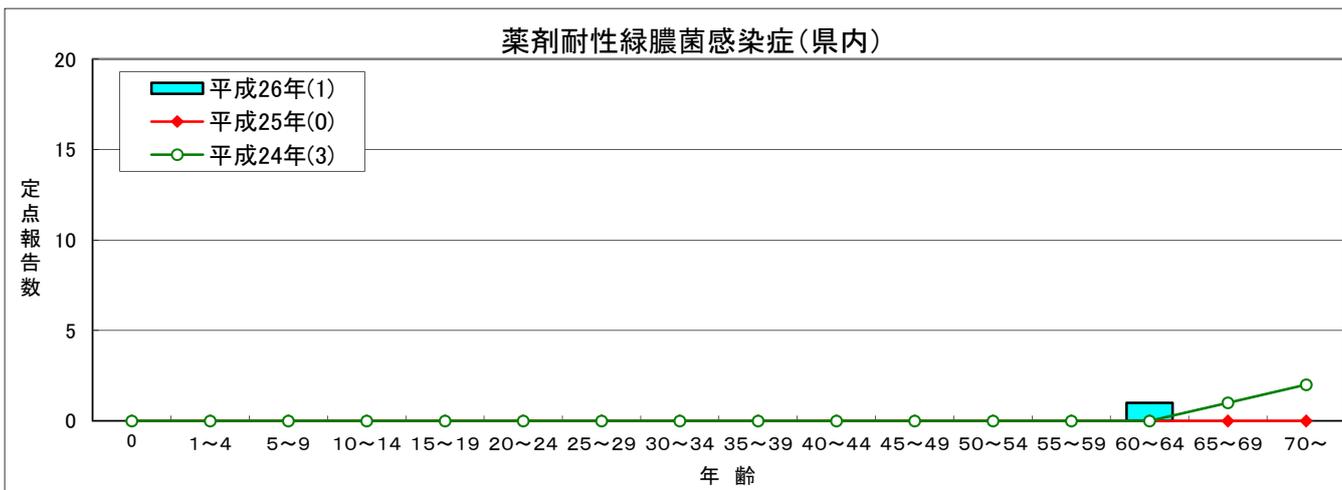


## 薬剤耐性緑膿菌感染症

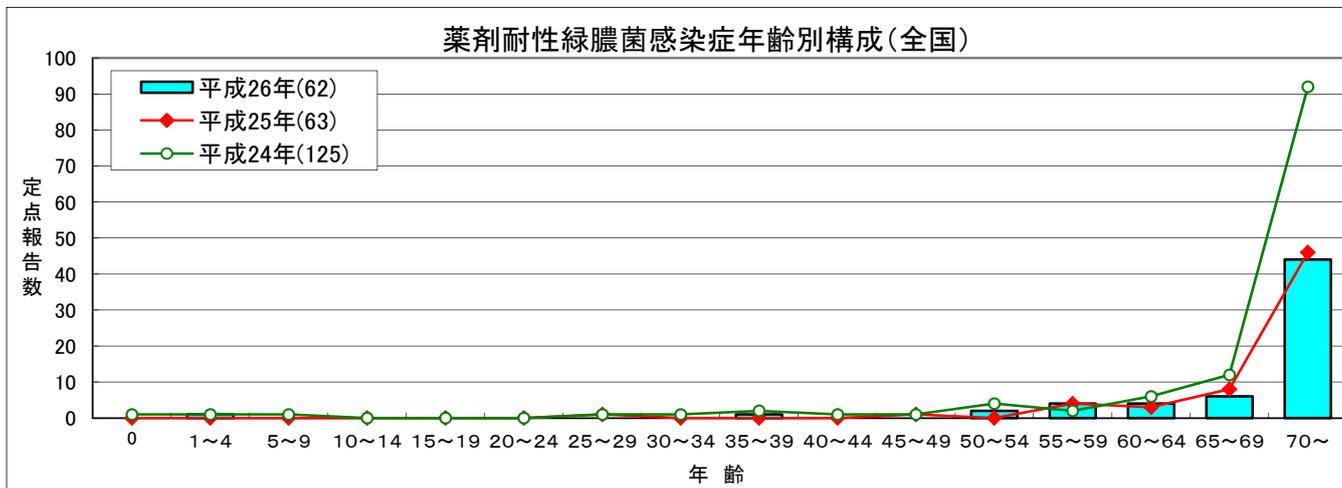


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年(1)	1	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
平成25年(5)	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	1	5
平成24年(21)	1	0	1	2	0	1	3	2	4	5	2	0	21

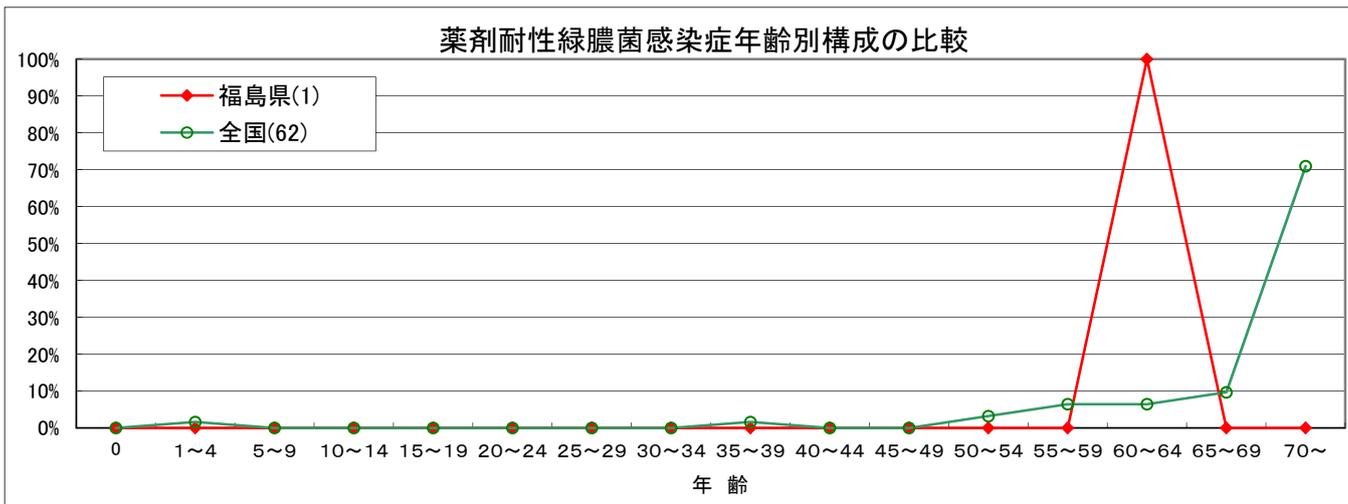
### 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)



### 平成24～26年 全国の年齢別構成(1月～3月)



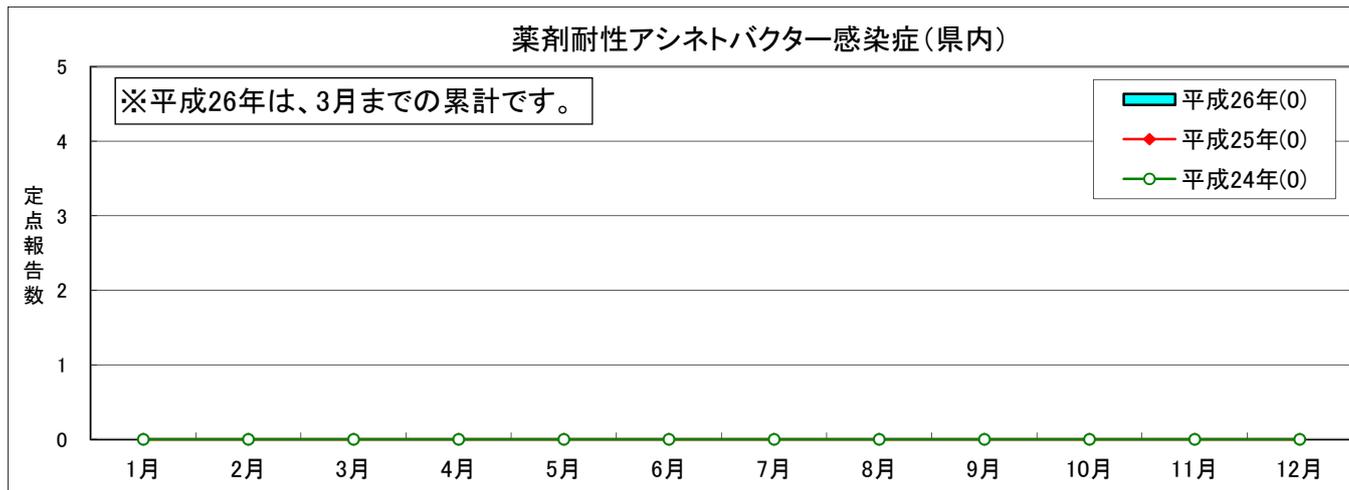
平成26年 年齢別構成の比較(1月～3月)



**薬剤耐性緑膿菌感染症コメント**

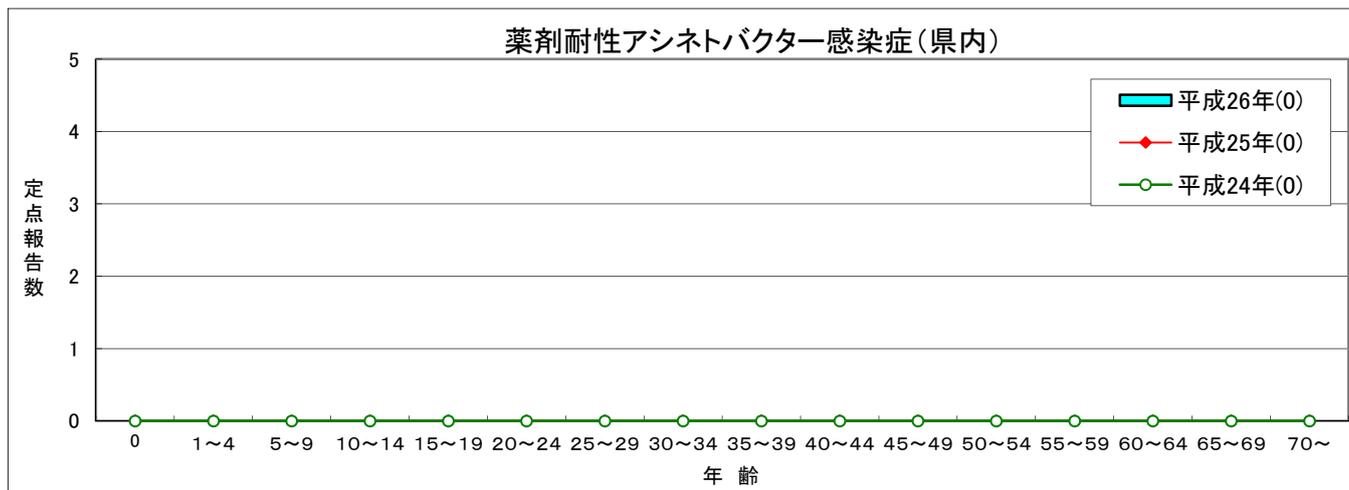
平成26年1月～3月の基幹定点からの患者報告数は、1名でした。

## 薬剤耐性アシネトバクター感染症

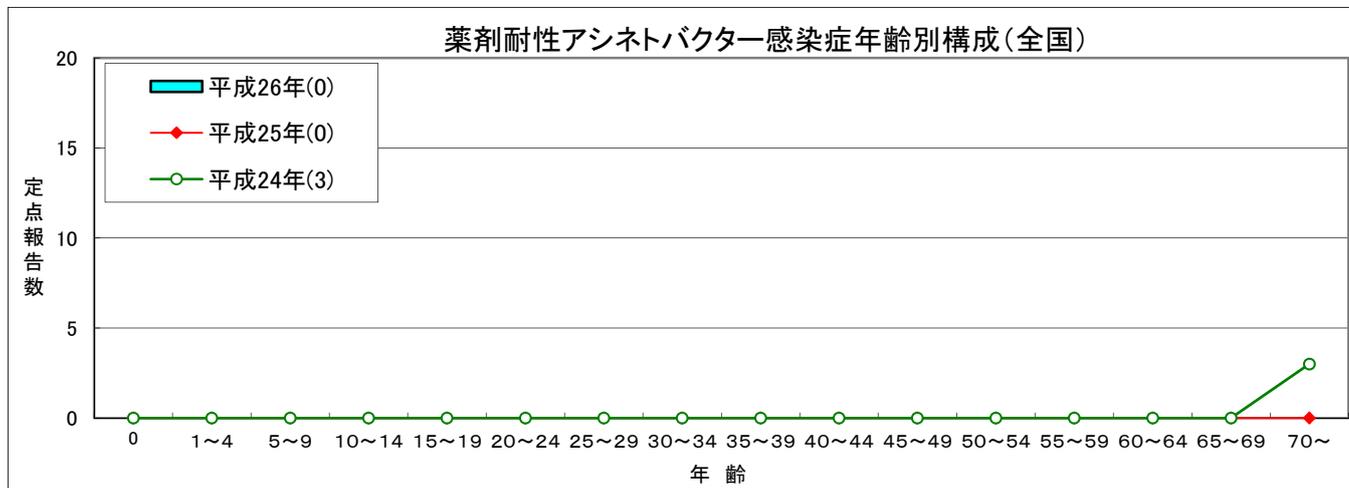


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
平成26年(0)	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
平成25年(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成24年(0)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

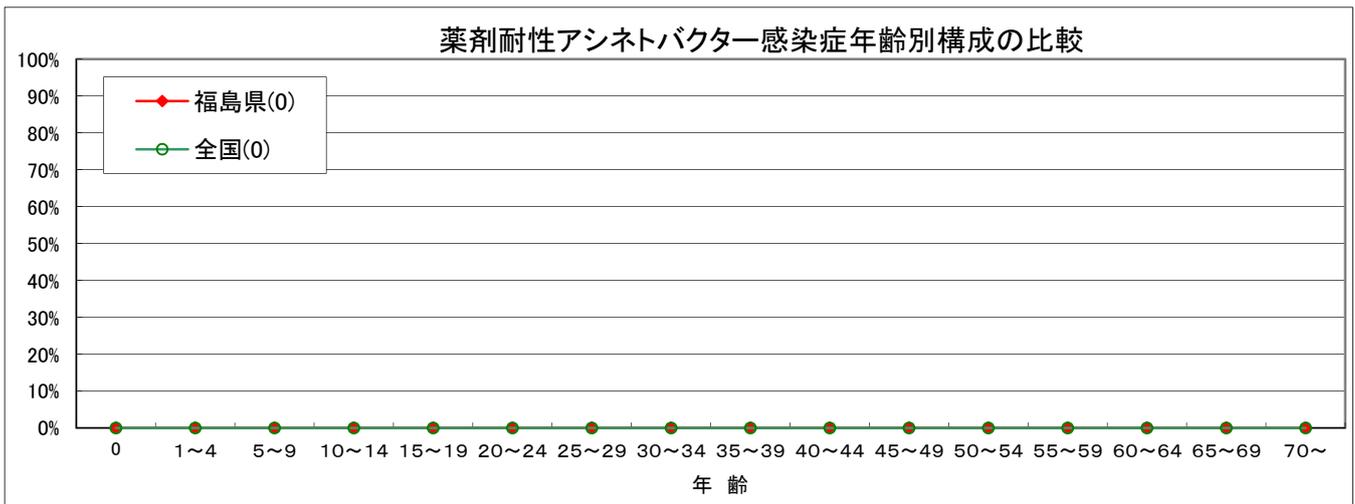
### 平成24～26年 県内の年齢別構成(1月～3月)



### 平成24～26年 全国の年齢別構成(1月～3月)



**平成26年 年齢別構成の比較(1月～3月)**



**薬剤耐性アシネトバクター感染症コメント**

平成26年1月～3月の基幹定点からの患者報告はありませんでした。

◎ウイルス同定数(平成26年1～3月検体搬入分)

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	合計
検体搬入数	46	171	48		105		19	17	406
RSウイルス A					1				1
RSウイルス B			1		5				6
アデノウイルス 1型	1	3	1						5
アデノウイルス 2型	2	4	1		3				10
アデノウイルス 3型		1							1
アデノウイルス 41型			1						1
アデノウイルス 5型	1								1
インフルエンザウイルス A(H1pdm2009)	2	22	1		6			1	32
インフルエンザウイルス A(H3)	3	7			4			1	15
インフルエンザウイルス B(ヒクリア系統)	1				3				4
インフルエンザウイルス B(山形系統)	6	15			8		1	5	35
エコーウイルス 18型					4				4
エコーウイルス 25型					1				1
エコーウイルス 7型		1					1		2
エンテロウイルス 71型		4							4
コクサッキーウイルス A型								1	1
コクサッキーウイルス B型			1		2				3
サポウイルス GII					1				1
サポウイルス GIV		1							1
ツツガムシ Kawasaki			6						6
ツツガムシ Kuroki			3						3
ノロウイルス GI/4					1				1
ノロウイルス GII/13								1	1
ノロウイルス GII/4	3	14	5		19			1	42
ノロウイルス GII/6	1	2			7				10
ライノウイルス	2	3			2				7
ロタウイルス A					17			1	18
同定ウイルス 合計	22	77	20	0	84	0	2	11	216

◎細菌同定数(平成25年1～3月検体搬入分)

	県北	郡山市	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき市	合計
検体搬入数	20	21			1		14		56
A群溶レン菌		12							12
インフルエンザ菌							9		9
ペニシリン耐性肺炎球菌							2		2
ペニシリン中等度耐性肺炎球菌		1					6		7
黄色ブドウ球菌(MSSA)		2							2
Salmonella enterica var. Typhimurium					1				1
ストレプトコッカス・インターメディウス		1							1
表皮ブドウ球菌(MRSE)		2							2
同定細菌 合計	0	18	0	0	1	0	17	0	36

感染症月報 平成26年 4月号 平成26年 4月23日 発行

発行 福島県衛生研究所 感染症情報センター  
 〒960-8560 福島市方木田字水戸内16-6  
 URL: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21910a/>  
 E-mail: [eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp](mailto:eiseikenkyuu@pref.fukushima.lg.jp)

本報は、感染症法に基づくものであり、県内の定点医療機関、  
 保健福祉事務所、中核市保健所の御協力を得て分析・提供するものです。